

？ 広報アンケート

あなたの意見や感想を聞かせてください！



高専生が考える

SDGs

第6回

3名

「肉じゃが」「クアトロフォルマッジ」「海鮮バジル」のピザ 3点セット

モチモチ香ばしいピザで人気のpizzeria SLOW。舞鶴発祥肉じゃがをのせた甘いソースがクセになる「肉じゃがピザ」、4種のチーズが絶妙なハーモニーで濃厚な旨味、お店でも大人気の「クアトロフォルマッジピザ」、バジルの香りが海鮮の味を引き立てる「海鮮バジルピザ」の3枚セットが自宅でも味わえます。

【提供】pizzeria SLOW
(浜町7-1 ビジネスインオープン浜1階、☎64・2002)

今月のプレゼント



- 【広報まいつるアンケート】
1. 「広報まいつる」の内容の満足度は次のうちどれですか？
①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満
 2. 広報まいつる1月号で興味・関心を持った記事は何ですか？
 3. 新春対談を読んで感じたことや感想を教えてください。

応募方法

「はがき(〒625-8555(住所不詳)舞鶴市役所広報広聴課あて)か「市ホームページ」応募フォーム(左コードからアクセス可)で①アンケートの回答②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤電話番号⑥広報紙や市政への意見などを記入し、1月25日(火)消印有効)までに広報広聴課へ。

※応募は1人1通。当選者は全てのアンケートに回答があった人の中から抽選で決定。発表は発送をもって代えさせていただきます。

※いただいた感想や意見は、匿名で広報紙に掲載することがあります。



きちんと知りたい！ 子どもの予防接種の基礎知識

赤ちゃんが生まれた時に持っている抵抗力(免疫)は、百日ぜきでは生後3か月、麻疹(はしか)は生後12か月までは、ほとんど自然に失われていくと言われています。それに反して、子どもは成長とともに、外出の機会や他の人と接触する機会が多くなり、感染症にかかる可能性が高くなります。そのため、この時期を過ぎると、自身で免疫を作り病気を予防する必要があります。それを助けるのが予防接種です。

予防接種の基礎知識

予防接種は接種した本人を感染症から守るだけではありません。多くの人が接種することで、集団免疫を獲得し感染症の流行を抑えることができます。そして、ワクチンを受けられない人や接種はしたが十分な免疫が得られなかった人などを守ることもつながります。予防接種は、病気にかかることで、その病気の免疫ができる自然感染と同じ仕組みで、体内に免疫を作り出します。病気の原因となるウイルスや細菌、菌がつくり出す毒素の力を弱めて予防接

種液をつくり、これを体内に取り込むことで、その病気に対する免疫ができます。自然感染のようにつらい症状や後遺症、死亡の危険性、周りに感染させる心配はほとんどありません。この「予防接種」に使う薬液のことを「ワクチン」といい、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類があります。生ワクチンは生きた細菌やウイルスの毒性を弱めたもので、不活化ワクチンは、細菌やウイルスから必要な成分を取り出して毒性をなくしたものです。これらは、複数回接種することで十分な免疫ができると言われています。

予防接種は子どもの体質、その時の体調などで免疫ができないこともありえます。また、免疫ができてもしばらくすると少しずつ減ってくるものもあるもので、長く免疫を保つためには、国で決められた間隔を守り接種することが大切です。

副反応について

ワクチンの種類で異なりますが、発熱、接種局所の発赤・はれ、しこり、発疹な

8月号から連載コーナーでSDGs(持続可能な開発目標)を市内高校・高専の生徒・学生が考えています。第6回は2巡目の舞鶴高専。同校には、地域課題の解決についてグループで考えて発表する「現代日本の政治・経済と法」という科目があり、今年度はSDGsを意識した「舞鶴市のまちづくり案」を考えました。その中で評価の高かったプランの一つ「舞鶴市の工業地帯化計画」について、報告者である電気情報工学科5年の大森崇志さん、河戸優介さんから話を聞きました。

舞鶴市の工業地帯化計画

舞鶴市の発展を高専生ならではの視点から提案できないかと考えた際に、卒業後の進路に舞鶴市内の企業への就職先があまりなかったことを思い出しました。そこで、私たちは工業系の企業の誘致により、減少傾向にある若者の雇用先を確保し、舞鶴全体の発展につなげられるのではないかと考えました。

西舞鶴には京阪神地区で唯一の日本海側の国際貿易港があるため、半導体事業や自動車産業などの、原料の輸入や完成品の輸出を大陸側と行う産業の誘致

どが比較的高い頻度(数日から数十日)で認められます。通常、数日以内に自然に治るので心配する必要はありません。しかし、予防接種を受けた後、接種局所のひどい腫れ、高熱、ひきつけなどの症状が出た場合は、医師の診察を受けてください。

大切なことは、子どもの体をよく知っているかかりつけ医に診てもらい、接種が可能であるかを相談したうえで、予防接種を受けるかどうか決めることです。

子どもの予防接種は、感染症にかかりやすい時期や集団生活が始まる前、地域の流行などを踏まえて接種時期が決められています。健康づくり課からの案内や市ホームページに公開されている情報を確認し、子どもの予防接種に役立ててください。

健康づくり課(☎65・0065)



※新型コロナウイルス感染症に使用されるmRNAワクチンは、本文で説明するワクチンとは異なります。

健康教室と相談カレンダー

〈共通〉場所は中総合会館

	対象	日時	内容	定員	料金	申し込み
歯っぴースマイル教室 (2歳児むし歯予防教室)	2歳6か月児	H31.23~R1.7.15生まれ	1月20日(休) 9時~10時55分	◆歯の話 ◆歯科健診 ◆フッ素塗布	先着20人	300円
	2歳児	R1.7.16~R2.1.17生まれ				
離乳食教室	5~6か月児の保護者	1月19日(休) 13時15分~14時15分 14時45分~15時45分	◆離乳食の話	◆来所…先着各5人 ◆オンライン…先着各8人	無料	5日前までに市ホームページで

※新型コロナウイルス感染症の影響で中止になる場合があります。参加前に電話か市ホームページで開催状況を確認してください。

私たちがこの記事を書きました！



ができると考えています。実際に、京丹後市など、企業を誘致して工業地帯として発展に成功した例はいくつもあるもので、十分に実現可能だと思われれます。

企業の誘致は、舞鶴の経済成長や人口の増加につながり、舞鶴をより活発なまちにできると考えています。また、舞鶴に住む人が増えることで舞鶴にある魅力の再発見にもつながると思います。

